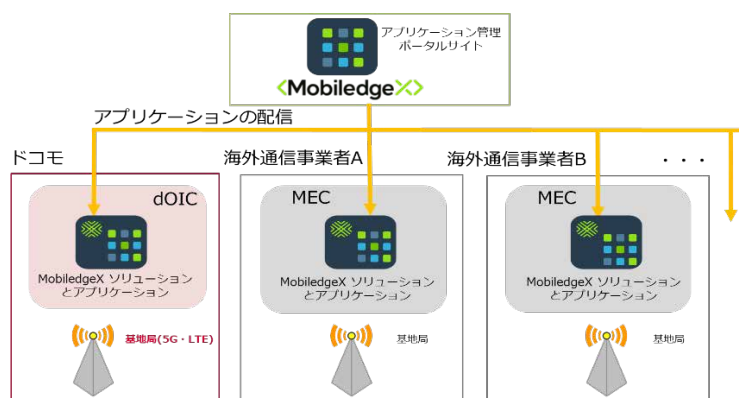


5G時代のアプリケーションをグローバルに配信する実証実験を実施 ～5Gソリューションを迅速かつ容易に海外展開し、パートナーのグローバル進出を支援～

株式会社NTTドコモ（以下、ドコモ）とエッジコンピューティングを提供するアメリカの企業MobiledgeX, Inc.（以下、MobiledgeX）は、幅広いパートナーと共に5Gソリューション^{※1}をグローバルに展開することをめざして、MEC^{※2}（マルチアクセスエッジコンピューティング）を活用したアプリケーションを迅速かつ容易にグローバルに配信できるソリューションの実証実験を2020年1月22日（水）から実施します。

5Gソリューションの創出に向け、ネットワークの伝送遅延の低減とセキュアなクラウド環境を実現するMECの活用が期待されています。ドコモは、「ドコモ5Gオープンパートナープログラム」に参加いただいているパートナー企業・団体（以下、パートナー）向けに、MECの特徴を持つ「ドコモオープンイノベーションクラウド[™]」^{※3}（以下、dOIC）を提供しています。パートナーのグローバル進出に伴い、国内で開発されたMECを活用したソリューションを海外に展開するニーズが見込まれています。しかし、各国の通信事業者に配置されたMECを利用するためには、MECの利用条件やシステムの可用性などを、個別に確認・検証する必要があるという課題があります。

MobiledgeXは、MECを活用したアプリケーションを管理するポータルサイトを保持し、各国の通信事業者のネットワーク内にあるMECと接続することで、アプリケーションをそれぞれのMECへ配信するソリューションを提供します。アプリケーションをグローバルに配信したい国内の企業は、このソリューションを利用することで、各国の通信事業者とMECの利用条件やシステムの可用性などを個別確認・検証する必要がなく、アプリケーションを迅速かつ容易に配信することができるようになります。今後両社は、このソリューションを活用して、国内パートナーのグローバル展開の支援をめざします。



システム構成のイメージ

今回の実証実験では、MobileEdgeXとドコモが協力し、ドコモのdOICに、アプリケーションを配信する実証実験を実施します。実証実験においては、ポーランドの企業1000 realities sp. z o. (以下、1000 realities)が提供するARアプリケーションを配信し、5G・LTE網を介して正常に利用できるかなどを、株式会社丹青社(以下、丹青社)、DOCOMO Innovations, Inc. (以下、DOCOMO Innovations)と共に検証します。

本実証実験の様子は、2020年1月23日(木)から1月24日(金)まで東京ビッグサイトで開催するドコモのイベント「DOCOMO Open House 2020」で、ご覧いただくことができます。

今後も両社は、国内外のパートナーとの連携により、5G時代の新たなソリューション創出を加速し、グローバルマーケットへ提供してまいります。

※1 5Gソリューションとは、第5世代移動通信方式(5G)時代に求められるソリューションです。

※2 MECとは、移動通信網において、お客さまにより近い位置にサーバーやストレージを配備する仕組みです。

※3 ドコモオープンイノベーションクラウドとは、全国の課題を抱える現場での5Gソリューションのサービス検証に活用できるクラウド基盤です。ネットワークの伝送遅延の低減とセキュアなクラウド環境を実現するMECの特徴を持ち、ドコモのネットワークにクラウド基盤をつなぐことで実現しています。

*「ドコモオープンイノベーションクラウド」は、株式会社NTTドコモの商標です。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先	
株式会社NTTドコモ 国際事業部 イノベーション・イノベーション推進担当 TEL:03-5156-1156	MobileEdgeX, Inc. press@mobiledex.com

実証実験の概要

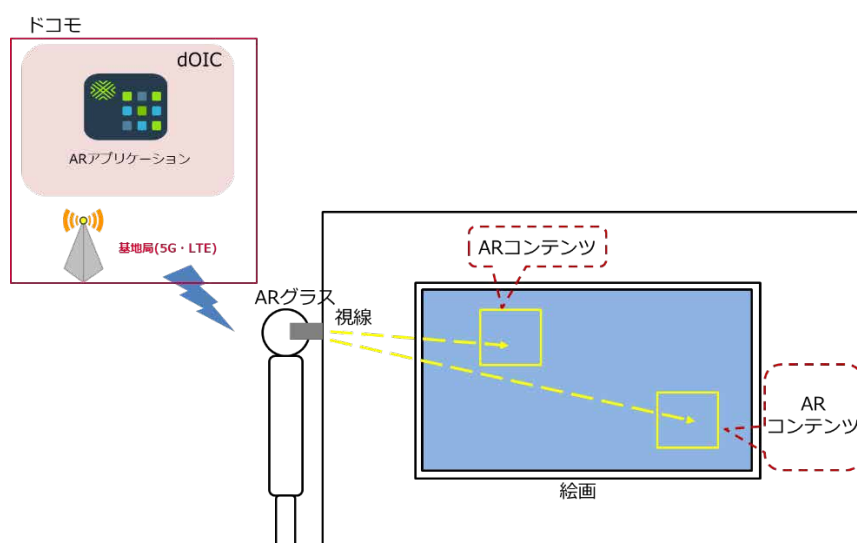
1. 実施期間

2020年1月22日(水)～1月24日(金)

2. 内容

東京で開催されるドコモのイベント「DOCOMO Open House 2020」で、ポーランドの企業 1000 realitiesが提供するARアプリケーションをdOICに配信し5G・LTE網を介して遅延なく利用できるか検証を行います。

このARアプリケーションは、展示してある絵画をARグラスで見ると、作品名や関連する絵画などの情報が視線に合わせてリアルタイムに見られるものです。ユーザーの位置情報および見ている場所を推定し、それに対応したARコンテンツの表示を行う技術を利用しています。そのため、このARアプリケーションの動作には、大容量データを低遅延で伝送する必要があります。本実証実験では、5G・LTE網を介して大容量データをdOICに伝送し、ARアプリケーションの動作を確認します。



ARアプリケーションの利用イメージ

3. 各社の役割

ドコモ	MECの提供及び実証実験の実施
MobiledgeX	MECアプリケーション配信ソリューションの提供
1000 realities	MECを活用したARアプリケーションの提供
丹青社	ARアプリケーションのコンテンツ企画および検証内容の検討
DOCOMO Innovations	ソリューション・アプリケーションの技術検証

参考

各社概要

NTTドコモ	
会社名	株式会社NTTドコモ
代表者	代表取締役社長 吉澤 和弘
所在地	東京都千代田区永田町2-11-1山王パークタワー
資本金	9,496億7,950万円(2017年3月31日時点)
営業開始日	1992年7月1日
従業員数	7,884名(当社グループ26,564名)(2019年3月31日現在)
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none">・通信事業・スマートライフ事業・その他の事業

MobileedgeX	
会社名	MobileedgeX, Inc.
代表者	Jason Hoffman
所在地	San Francisco, California, US
創立日	2018年1月
従業員数	50名
主な事業内容	エッジコンピューティングのソフトウェア開発

会社名	主な事業内容
1000 realities sp. zo. o.	Edge Realitiesの開発をおこなっています。Edge Realitiesとは、自己位置推定と地図作成を同時に行うことが可能なSLAM(Simultaneously Localization and Mapping)に基づいて、ユーザーがどこにいて、何をみているかを追跡し、特定場所に関連するデータを表示させる技術です。この技術を利用することで、プログラム開発のスキルがなくても簡単にARアプリケーションを作成できます。
株式会社丹青社	「ここを動かす空間創造のプロフェッショナル」として、店舗などの商業空間、博物館などの文化空間、展示会などのイベント空間など、人が行き交うさまざまな空間づくりの課題解決をおこなっています。調査・企画から、デザイン・設計、制作・施工、運営まで、空間づくりのプロセスを一貫してサポートしています。
DOCOMO Innocations, Inc.	先進的な技術・サービスを保有する米国企業とのオープンイノベーションや、米国の大学との共同研究を通じた先進技術開発をおこなっています。